

「スポーツ能力発見会」委託業務におけるホームページ不正アクセスによる情報流出について

1 要 旨

小学生を対象に様々なスポーツに出会う機会の提供として県主催で実施する「広島県スポーツ能力発見会」（以下「広島県発見会」）について、業務委託している事業者（以下「受託者」）が公式HPとして利用している外部サービス「Studio」※への第三者による不正アクセスがあったことにより、受託者の公式HP上のお問い合わせフォームを利用した情報59件のうち、「広島県発見会」へ問い合わせするために送信された2件の情報が外部に流出した可能性があることが判明した。

※「Studio」とはノーコードでWebサイトの構築・公開・運用ができるWeb制作のプラットフォーム。

2 外部に流出した可能性があることが判明した情報

【件数】受託者HP上のお問い合わせフォームから、「広島県発見会」について問い合わせのあった2件
（広島県発見会以外も含め、受託者HP上から外部に流出した可能性があることが判明した全体件数は59件）

【内容】お問い合わせフォームの入力項目である次の内容

- ・お問い合わせをされた方の、氏名・所属・メールアドレス・電話番号
- ・お問い合わせ種別（受託者が行う事業メニューを選択）
- ・お問い合わせ内容

3 経 緯

日 時	内 容
9月30日(水)～10月1日(木) 【事案発生】	Studio運営事業者によると、同サービスの一部機能の脆弱性を悪用した不正アクセスが発生。
10月13日(火) 【事案発覚】	Studio運営事業者の社内調査により不正アクセスを確認。 (10/13までクラウド環境内のデータが外部から取得できる状態となっていた)
10月13日(火)～14日(水)	Studio運営事業者において脆弱性を修正し、不正アクセスに利用された経路を塞ぐ対応を完了。外部から取得できる状態を解消。
10月16日(金)	Studio運営事業者が不正アクセスによる情報流出について公表。
10月17日(土)	Studio運営事業者から受託者へ受託者HPのお問い合わせフォームが対象に含まれる旨の連絡。
10月20日(火)	受託者において対象件数を確認し、不正アクセスに関するお知らせを公表。
10月21日(水)17:30	受託者から広島県（当課）に対し、HPの不正アクセスについて報告。

4 情報が流出した可能性のある方への対応

- 受託者から、情報が流出した可能性のある2件の対象者に対し、本日（10月22日）、個別に連絡し、説明、謝罪及び注意喚起を行うとともに、身に覚えのない連絡があった場合の窓口をお伝えしたところである。
- なお、Studio運営事業者によると、現時点において、第三者が実際にデータを取得した事実は確認されていないものの、同社は情報が取得されたものとみなして対応を進めている。また、現時点において、本件に関して二次被害については確認されていない。（Studio運営事業者において原因等の詳しい調査を実施中）

5 再発防止策

- 受託者に対し、情報の適正管理に関する改善策について、文書による報告を求め、再発防止を図る。
- なお、受託者において、Studio運営事業者より発表のあった10月16日中に、運営事業者が推奨する対策（受託者のアカウントのパスワード変更、外部サービス連携の認証情報の再設定等）をすべて実施済みである。

6 参考

Studio運営事業者HP <https://studio.design/ja/whats-new/unauthorized-access-2026-10>